

都立葛西高等学校 令和年度（1学年用） 教科 美術 科目 美術

教科： 芸術 科目： 美術 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 2 組・4 組・5 組

教科担当者： 陸山正人 ・ 山崎宏

使用教科書：（ 高校生の美術 1 1 1 6～日文 美 1－7 0 2 ）

教科 美術 の目標：

- 【知識及び技能】 幅広い美術の知識を備え、そこから湧き出て来る豊富なイマジネーションを実現し、それを日常生活にも活用出来るようにする為の高度な技能を修得する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 美術の授業によって導き出されて来る美意識を高め、その確立された判断基準のもとに思考力を高めより高い表現力を生み出せる様にする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 高い美意識を確立し、それを実現するための強いモチベーションを培い、向上心を持って学びに向かえるような素晴らしい人間性を育成する。

科目 美術科 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
幅広い美術の知識を備え、そこから湧き出て来る豊富なイマジネーションを実現し、それを日常生活にも活用出来るようにする為の高度な技能を修得する。	美術の授業によって導き出されて来る美意識を高め、その確立された判断基準のもとに思考力を高めより高い表現力を生み出せる様にする。	高い美意識を確立し、それを実現するための強いモチベーションを培い、向上心を持って学びに向かえるような素晴らしい人間性を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	評価			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	一年間のガイダンス	一年間を通しての美術の授業での授業方針を示し、芸術の本質論を提議する。プリントによる自己紹介や意欲の有無、大小を確認する。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	4
	鉛筆デッサン	鉛筆の使い方・グラデーションの描き方・立体の表現の仕方・拡大縮小の方法・プリント配布・etc.	【知識・技能】 グラデーションの意味を理解し、美しく仕上げられるか。鉛筆の特徴を把握し、適切にコントロールしながら美しく表現出来るか。 【思考・判断・表現】 出来るだけ均一な平面表現ができるか。空間が適切に把握出来るか。 【主体的に学習に取り組む態度】 各プリントの完成度の高さ、正確さ、美しさで判断する。	○	○	○	6
	一点透視図法	遠近法の修得・プリント配布	【知識・技能】 透視図法の理解・美しくあげているか 【思考・判断・表現】 空間を把握出来ているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 完成出来たか・より多くチャレンジしたか。	○	○		2
	自分の手の描写	自分の手を二つ組み合わせ、何か意味のあるような空間を精密な描写で表現する。	【知識・技能】 手の理解、骨格間接の理解。鉛筆の使い方 【思考・判断・表現】 美しく構成できている。独創的である。 【主体的に学習に取り組む態度】 十分に完成出来ている。	○	○	○	6
	メタモルフォーゼ	アニメ制作の一助となる為のバズル・プリント配布	【知識・技能】 より多彩な身の回りの対象物を表現できる。誰がみてもそれと分かるぐらゐの表現ができる。 【思考・判断・表現】 形の違う別物間での中間的表現（イメージ）が出来る。またそれを表現できる 【主体的に学習に取り組む態度】 縦横斜めの空白のマスが整合性の取れた表現にまとめられる。	○	○	○	4
	ペンによる創造的細密描写	0.3ミリのペンで、極小の簡単な幾何学的模様を書き込むことにより、まるで生物が増殖する様な表現を構成する。	【知識・技能】 同じ動作の細かい繰り返し・ 【思考・判断・表現】 思考や判断を捨て去ってしまったところに出て来る無意識からの思いがけない表現を楽しむ。 【主体的に学習に取り組む態度】 単調な作業をいかに粘り強く進められるか。				
スクラッチ	金色の下地に黒色をかぶせた紙を引っ掻くことにより、図鑑にある動物を表現する。	【知識・技能】 通常白い紙に黒い線で描くという行為が、黒い紙の上にニードルで引っ掻くことにより、観念の入れ替えが必要。ニードルで細く細密に描く行為 【思考・判断・表現】 どのように羽や体毛を表現するか？ 【主体的に学習に取り組む態度】 いかに精密に書き込むか？最後まで集中力をもって美しい線で美しく仕上げられたか？					
2	塑造	芯棒を使う紙粘土制作。架空の動物を自ら創造し、塑像制作ののち着色。	【知識・技能】 最初の構想、ラフスケッチの完成図は芯棒の制作によってほぼ実現されている。粘土でモデリングして、彩色まで行う長い工程である。				

【思考・判断・表現】
どういふ構想の下で、面白い塑像が出来上がるのかイメージして、ユニークな着想で適切なモデリング、着彩を行う。

【主体的に学習に取り組む態度】
最後までモチベーションを高く持って、初めのイメージをなるべく損なわないように完成へとつなげられるか。平面と立体の表現方法

			の差を端関する。				
	ブッシュスタンド	自分の生活環境の中の一部を切り取り、それを平面に描き替え、スタンドグラス風に表現する	【知識・技能】 自分のまわりの世界を想像し、イメージの中の物を平面に表現する。 【思考・判断・表現】 自分という生活圏の中でも多様な世界観の存在することを認識する。それを平面的に美しく表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 できるだけ細かい装飾を施し、最後まで美しく仕上げる。				12
3 学 期	パッケージデザイン	500ミリ牛乳パックのようなものを自作し、自分で考えた架空の飲料水のパッケージデザインをする。	【知識・技能】 立方体の容器の展開図をつくり、創り出した内容物の構成や、他人に理解出来るような効果的な表現方法を考える。 【思考・判断・表現】 コピーだけではなく、色彩や、文字の大きさやフォントの種類によっても効果が変わること理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 展開図から切り出してそれを糊付けして、立体のパッケージに仕上がりがなおかつ美しく仕上がっている。				6
	コラージュ	週刊誌等雑誌の興味のある面白い部分を丁寧に切り抜き、画用紙に構成して貼り付け、何らかの主張性のある平面画に仕上げる	【知識・技能】 一貫した構想の元に、適切な写真を必要数きりぬく。手を抜かずに、細部まで細かく切りとる。 【思考・判断・表現】 構想に基づいて、適切な構成をし、そのための貼っていく順序も適切に行なわれる。 【主体的に学習に取り組む態度】 一貫生のある自己の主張は力強く最後まで表現できている。				4
						合計	64



